

琉球大学出版会の設置について

附属図書館 情報管理課情報支援係

1 趣旨

本学は、令和5年7月5日（水）付けで、研究成果としての学術書、教育資源としての教科書を刊行することにより、本学の研究・教育・学修に寄与すること、また、研究成果普及のための教養書を刊行することにより、本学の学術成果を広く社会に還元することを目的として、琉球大学出版会を設置した。

学術的な価値が認められるにも関わらず、販売見込等の理由で刊行に至らないということがある。また、既存の刊行物に本学の授業内容に適合したものがないといったこともある。このようなことの解消への寄与を目指す。

さらに、「琉大トランスフォーメーション (RX)」(https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2022/08/Declaration_for_the_Promotion_of_RX_JP.pdf) の一環として、教科書のデジタル化、さらにはデジタル化された教科書を利用した教育の DX の支援なども視野に入れた活動を目指す。

2 内容

(1) 名称

琉球大学出版会

(2) 設置日

令和5年7月5日（水）

(3) 会長

西田 睦（学長）

(4) 予算

- ・出版会としての予算措置は想定なし（必要に応じて附属図書館事務費を転用）
- ・出版費用については著者の負担を想定（自費出版との違いは出版会による質保証）

(5) 刊行予定

次年度から年2～3タイトルの刊行を想定しつつ、年度内の原稿募集を目指す

(6) 販売

主として、今後、開設予定の出版会 web ページ等を通じての販売を想定

(7) 収益

非営利として収益は想定しない（ただし、出版費用が回収できる仕組みを今後検討）

